

町で行われたイベントや活動をお届けします！広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げますので、秘書広報室にご連絡ください。  
【問い合わせ】秘書広報室 ☎049-258-0019(内線314)

## どんな音がするのか 土鈴を作ろう！

7月20日(土)、歴史民俗資料館で夏休みの土曜体験教室「土鈴作り」が行われました。粘土をこねて鈴を作るこの体験に26人が参加しました。作成した土鈴は1か月乾燥した後、七輪で焼くと完成します。完成した土鈴は一つひとつ違った音がするので、子どもたちは自分の作った鈴がどんな音を奏でるのか1か月後を心待ちにしています。



↑鈴の表面には縄文時代の文様を丁寧につけていきます。

↓軽快なお囃子の音色と豪快な獅子舞の一体感が見事です。



## 夏 空に響くお囃子の音色 北永井地区天王様

7月24日(水)、北永井地区の夏祭り・天王様の祭礼が行われました。稲荷神社では、広報みよし7月号で特集した、北永井囃子保存会による重松流祭囃子の奉納が行われました。また、昼間には中学生を筆頭とした子どもたちが、お神輿を台車に乗せて北永井の中央通りを回りました。通りには子どもたちの元気なかけ声が響いていました。

↓みらいくん、のぞみちゃんもイベントを盛り上げてくれました。



## 武蔵野の自然を守ろう 県職員、市町村職員による一斉育樹作業

第37回全国育樹祭が11月17日(日)に埼玉県で初開催されます。その100日前を記念し、8月8日(水)の昼休みを利用して、自治体職員がボランティアで県内一斉、同一時間帯に育樹作業を行いました。埼玉県全体で約4,600人の自治体職員が参加しました。三芳町でも役場職員65人が役場植樹帯で施肥・ゴミ拾い・除草作業などを行いました。

## 背筋ひんやり暑さも忘れる？ 第29回藤久保児童館おばけやしき

7月18日(木)、19日(金)、に藤久保児童館で毎年恒例のおばけやしきが行われました。いつもの児童館の雰囲気から一変、暑い夏も吹き飛ばすおばけやしきに2日間約1,700人の来場者がありました。このおばけやしきは地元小学生を中心に淑徳大学の学生も手伝い、みんなで協力して作成したものです。子どもたちの夏の思い出の1つになったことでしょう。



↑怖いけど、とっても幻想的。思わず、見入ってしまう子もいました。



## 聴く・観る・触れる 音楽を楽しむ夏休みを

### コピス・サマー・フェスティバル2013

8月3日(土)、コピスみよしにて「コピス・サマー・フェスティバル2013」が開催されました。ユーモア音楽を展開する「スギテツ」の生演奏に、会場は笑いと感嘆に満ち、クラシックをより身近なものにさせてくれました。また、楽器体験のイベントやミニゲーム等の屋台もあり、大盛況でした。



↑オーケストラで使う14種類もの本物の楽器に実際に触れることができました。

## え だまめ、たくさん！ 第9回えだまめがり

三富落ち葉野菜研究グループ主催の「第9回えだまめがり」が7月27日(土)、28日(日)に行われました。参加した人は、決められた長さのひもでどれだけ収穫できるかと、縛り方を工夫したり、縛る位置を考えたりと楽しんでいました。大人気のため、2日間とも開始から1時間ほどで予定された場所のえだまめはすべて収穫されました。



↑美味しいえだまめを収穫すべく奮闘中！

↓メニューは夏野菜の冷製パスタ・きゅうりのスープ・ズッキーニの肉詰めでした。



## 楽しみながらエコライフ エコライフ・クッキング教室

大東ガス株式会社の協力で7月22日(月)、エコライフ・クッキング教室が行われました。エコクッキングとは環境のことを考えて「買い物」「料理」「片付け」をすること。エコクッキングをしてみればごみを燃やす量が減り、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の発生を抑えられます。作って楽しい・食べて美味しい・地球に優しいランチの出来上がりです。